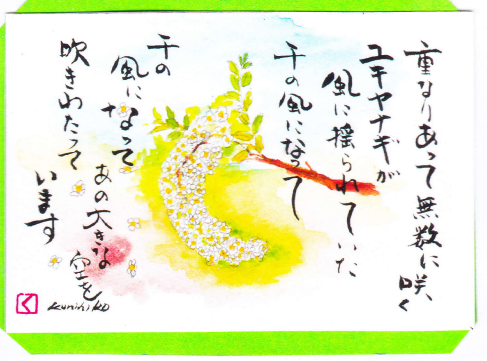
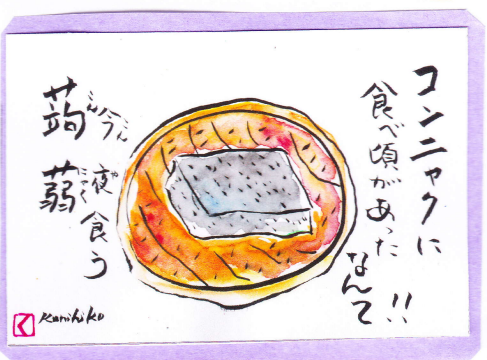


健康なべした 137号  
月刊ワクワクニュース  
平成27年5月  
みなさまに支えられて  
いまでもそしてこれからも  
目指します 生涯500号



みなさま こんにちは! 五月の空の下でいかがおすごしですか? 先日、早朝の天才から、音、聞いた事がよくあった なつかしい童謡「わかば」が流れてきました。

- 1 あざやかな緑よ あかいろい緑よ 鳥居をつつみ わら屋をかかし  
かおる かおる 若葉がかおる
- 2 さわやかな緑よ ゆたかな緑よ 田火畑をうすめ 野山をおおい  
えよく えよく 若葉がえよく

この歌は昭和17年2月の国民学校用の教科書に掲載されたそうです。私の父が4才母が8才の時です。この前年の12月8日、日本は太平洋戦争に突入、それとともに軍事主義はいっそう厳びを増した時代だったそうです。そんな時期に、こんな爽やかな歌が作られ、それを受け入れる心の余裕が人々にあったことに、少しホッとします。人の生き様は変わっても、変わらない自然が、あなたのそばにいつもあります。



**縁の旧店舗** 3月15日に当院の旧店舗が解体されました。妻の生家で70年の歴史(当院として12年)を刻んだ建物でした。思い出として天井裏の梁を1本取り置きして、新しいお店の外看板のワクとして活用する事にしました。その看板は、開院当初からのものを彫刻家の桜井マイ様にリメイクしていただきました。本当にありがとうございます。米沢から福島への引越し、子供たちの入学、転校、新しい店舗のオープンと目まぐるしい1か月でした。その間、多くの方々からお祝いや励ましのメッセージをいただき、無事5月を迎える事が出来ました。感謝、感激です。新しいふくしまの環境で、初心にかえて がんばって参りますので、どうぞ、これからもよろしくお願い申し上げます。



製作中です



桜井さまと完成した看板



<おもしろい柳コーナー> 久しぶり～名が出ないままじゃあまたね～

「課長いる？」返したこたえは「川村さん」  
 やせてやる!! これ食べてから やせてやる!!  
 スマートフォン 妻と同じで操れず  
 「もう、ステキ！」モテ期終われば もう捨て期  
 最近では忘れるよりも覚えにくい

「早くやれ」そう言うことは早く言え  
 川村さん 10年経たら お家内  
 定年後 田舎に帰れば 青年部  
 おとうさん 胃酸でぶけど 遺産なし  
 省エネと言って動かぬ 我が女房



**ふくしま町おし事業で注目**  
**ふくしま唯一の 福島の**  
**佐原わさび生産組合**

(佐藤栄一組合長・佐味健三副組合長)



のお招きで、福島市を一瞥できるすばらしいわさび田を見学させていただきました。こどもの日、快晴の空の下、水温12℃の清流の中、砂利に定植されたわさびが、スフスフと育っていました。きれいなわさびの花も咲いていました。何と!なんと!サンショウウオがいました。これには子供たちも大興奮!!



わさびと茎をいただきました。風味がとても豊かで、から味の中にほんのりとした甘みを感じました。このわさびを使って、近い将来、佐原にわさびソフトクリームのお店ができる予定だそうです。楽しみです。お金や物でかえられない、大切なふくまの里山を味わったこどもの日でした。



**福島犬募金箱からの御礼とご報告** いつも心あたたかいご支援とご協力を誠にありがとうございます。今月は4月25日に発生したネパール大地震の緊急支援として **8811円** を日本赤十字に送金させていただきました。多くの人命と世界遺産が犠牲になりました。一日も早い復興をお祈り申し上げます。

ラジオ福島 (1458KHz) のくふくしまの復興を願う番組

パソコン ラジオ福島 検索  
ホームページ内のYOU TUBE  
で収録の様子をご覧いただき  
ます。いつでもOK!!

Challenge FUKUSHIMA ふくしま未来マップ～明日へ向かって～

5月8日(金曜日) 18:00～18:10 院長が出演いたします。お聞きください。



# 「切り絵と絵手紙の物語」展

6月25日(水)まで開催中

いで湯のさとの美術館

ギャラリー

ふくろう  
**鳥**

開館:9:00～16:00

入館無料

日曜・祝日休館

福島市飯坂町字八景9-1  
TEL:024-542-3434



福島民報新聞 4月26日

## 復興願う作品見て

飯坂で企画展 渡部、松井さん 切り絵、絵手紙展示



会場を呼び掛ける松井さん(左)と黒須さん

### 古里の風景題材に

東日本大震災後の本県に夢と希望を与えようと活動する切り絵作家と絵手紙作家の特別企画「切り絵と絵手紙の物語」展は、福島市飯坂町のギャラリー鳥(ふくろう)で開かれている。六月二十五日まで。

展示されているのは浪江町出身の切り絵作家渡部弘之さん(六十九)の約七十点と福島市在住の絵手紙作家松井国彦さん(四十九)の六十点。作品は購入もできる。渡部さんの切り絵は子どもの頃に故郷で見た懐かしい風景を題材にした「手まり歌」「赤とんぼ」などの「遠い日」シリーズ。「騎馬武者」「かぐや姫」などの歴史や舞妓(まい)

を題材にした作品も展示されている。松井さんの絵手紙は身の回りに咲く花や花見山、滝桜などの風景の他、温かい笑顔の地蔵の絵にメッセージが添えられている。地蔵が登場する作品は県民が元気になってほしいと願い、震災後から描いているという。二人の作品は、福島市の平野中学校長・黒須智則さん(五十七)が「岬治郎」のペンネームで出版した小説「日の出食堂」「瑠璃(みず)色の風」「十綱橋物語」などの表紙絵や挿絵としても使われている。「日の出食堂」は震災から二年が過ぎた福島市の

定食屋が舞台。黒須さんは「福島の人たちに前を向いて歩んでもらいたい」との思いで執筆した。表紙絵などに使用された作品も並ぶ。

松井さんは「作品を手にとった人たちが笑顔になってもらえたらうれしい」と話す。黒須さんは「復興への道は自ら動くことで始まる。本県の復興を願う活動する二人の作品を見てほしい」と語った。入場無料で午前九時から午後四時まで。日曜・祝日、新聞休刊日は休館。問い合わせは同ギャラリー 電話024(542)3434へ。

福島民友新聞 4月24日



松井 国彦さん 48

福島市 ■整体院経営

「福島の人々が、笑顔になれるのを描きたい。」福島市で整体院を経営しながら、約10年前から絵手紙作家として活動。毎月11枚の絵手紙を描き、作品を手作り新聞「月刊ワクワクニュース」としてお客に配っている。震災、原発事故後は「お地蔵さん」をモチーフに詩面を描き始めた。「お地蔵さんを通して、笑顔が広がってほしい」と笑う。

笑顔で  
元気

# リニュー-アルオープン記念特別プレゼント♡



写真右より.

- ・O<sub>2</sub>クラフト酸素オイル5ml
- ・ミレイクリーム(日焼け止め)3ml
- ・ミレイオイル(美容酸素オイル)3ml
- ・ミレイローション(超保湿化粧水)3ml
- ・ミレイクルジグ(洗顔+クレンジング)10ml

(商品価格約500円相当の品)

魔法のオイルと称される高濃度酸素オイルと酸素オイルの入った美容化粧品ミレイ(4種類) いづれか1つプレゼントします。  
 限定あわせて200個限り なくなり次第終了です  
 ~ご来店施術のお客様10.1日限りとなります~

## 酸素の力

高濃度酸素マッサージオイル  
O<sub>2</sub>クラフト

【筋肉痛・肩こり・腰痛などに】

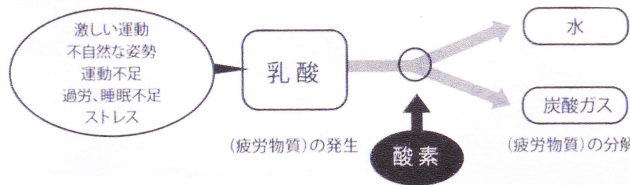
【セルライト除去・ダイエットに】

【冷え性・むくみに】

【打撲や捻挫に】

【お肌の乾燥に】

酸素が疲労物質である乳酸を分解。また細胞を活性化させ疲労回復・組織修復を助けます。疲労による肩こりや腰痛の原因である乳酸の蓄積による血行不良を改善します。【配合成分】ピーナッツ油 97% ローズマリー油 3% 【酸素含有量】120mEq/kg 以上



30ml 3,600円(税込)  
100ml 8,200円(税込)

## 整体院 縁 リニューアル OPEN

営業時間: AM8:00~PM7:00

住所: 福島県福島市野田町 1-7-28

電話番号: 024-534-0635

◇院長: 松井 国彦 1967年静岡県生まれ 明治大学工学部卒

◇副院長: 松井 知美 1968年福島県生まれ 管理栄養士 2男3女の父と母です



健康へのこだわり……地下に備長炭を埋設しマイナスイオンの

豊富な環境にしています。室内は奇跡の杉(樹液の森林浴成分が豊富)

とスペイン漆喰(しっくい)で自然に近い空気!

ご来院時に、ゆっくり深呼吸ができて、ますます元気になっていただけますように!

<メニュー> オステオパシー整体(手技整骨)・・・ボキボキ・グイグイなしのソフトな施術。

全身リンパマッサージ (高濃度酸素オイル使用) 各 4,000円

整美顔マッサージ(高級アルガン酸素オイル使用) (高校生以下 3,000円)

お得なセットメニュー 整体+部分リンパマッサージ 10分で 5,000円

整体+全身リンパ又は整美顔マッサージ で 8,000円を 7,000円